



「町民歴史講座」のご案内

平成26年度文化遺産を活かした地域活性化事業

本年度も、ふるさとの歴史を学ぶ「町民歴史講座」を開催します。今年は、夜間に4回と、現地研修の開催を予定しております。1回のみでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

①9月18日(木) 19時～20時30分

会場：役場第2庁舎2階多目的ホール
「室町時代の湯浅と伝」

湯浅町文化財保護審議委員会委員長
戒 和男 氏

②9月25日(木) 19時～20時30分

会場：役場第2庁舎2階多目的ホール
「紀伊國名所図会」に見る湯浅町③

湯浅町文化財保護審議委員会委員長
生田 俊示 氏

③10月2日(木) 19時～20時30分

会場：役場第2庁舎2階多目的ホール
「日本の中世 明恵の風景」

湯浅町文化財保護審議委員会委員長
藤本 祐三 氏

④10月9日(木) 19時～20時30分

会場：勝楽寺
「勝楽寺と京都醍醐寺」

湯浅町教育委員会教育長
垣内 貞氏

◎歴史講座現地研修(定員40名)

日時：10月11日(土) 7時

湯浅スポーツセンター(旧有田郡民
体育館前駐車場発(バス乗車)

行き先：「京都国立博物館、醍醐寺」

参加費：5,000円(昼食・入館料含む)
募集期間：9/24(水)～9/30(火)

申込先：湯浅町教育委員会
8時30分～17時

※1 申込みは、先着順です。

※2 人数分の参加費を添えてお申込みください。
※3 歴史講座に参加されている方を優先する場合があります。

主催 湯浅町歴史文化財

活用実行委員会
共催 湯浅町文化協会

町長メッセージ「町民の皆様へ」

～安心・安全のまちづくりを目指して～



湯浅町長 山上 章善

先の台風11号において、町内各所で被害が生じました。家屋浸水など被害に遭われた皆様には改めてお見舞い申し上げます。田出雲地区の道路が寸断され孤立したり、山田川が危険水域まで達したりするなど、生活に支障をきたすほどの災害規模でありました。山田川周辺には避難指示を出し、避難所を開設しました。常日頃から、皆様自らが災害から「身を守る行動」を意識して対応してほしいと思います。台風接近中の避難については危険が伴いますので、早めの行動が大切だと痛感しました。最近では日本中で猛烈な豪雨が襲い、大規模な土砂災害が頻繁に見られますので、町民の皆様には、他事と思わず、日頃の備えについて考えるきっかけになればと思います。再来月11月9日

(日)には、防災訓練を開催します。多くのご参加をお待ちしています。
さて、今月は敬老月間です。30日(火)には恒例の敬老会を実施します。
わが町には65歳以上の方が約4,000人います。私の周りを見回すと、元気な方も多く、クラブ活動やボランティア活動に参加したり、まだまだ活力のある方が多いように思います。皆で助け合って長寿を祈ると同時に、町政に対していろんなご意見・ご指摘をお願いいたします。私も老人の一人でありますが、現役で仕事をさせて頂けることは大変有難いことだと思っております。行政では大変な仕事も多いですが、町の新しい話題や各種事業の発展の場面に立ち会えることで、大きな活力を得ることが出来ます。高齢者の皆様も活力をもってイキイキと暮らせるよう、私のテーマでもある「安心安全のまちづくり」をこれからも皆さんと一緒に進めて参りたいと思います。

和歌山県からのお知らせ！ 「南海トラフ地震防災対策計画は作成しましたか。」

南海トラフ地震防災対策推進地域内(県内全域)の関係事業者は、津波からの避難の確保等について定めた対策計画を県へ届け出る義務があります。また、消防法に基づく消防計画または予防規程を定めている事業者は、消防本部に届け出てください。

対象者

南海トラフ巨大地震により30cm以上の浸水が想定されている地域内における次の施設の管理者または事業者

- ・病院、劇場、百貨店、旅館その他不特定多数かつ多数の者が出入りする施設
- ・学校、社会福祉施設
- ・石油類、火薬類、高圧ガスなどの施設
- ・水道、電気、ガス、通信、放送施設
- ・鉄道施設
- ・1,000人以上が勤務する工場など

届出期限 平成26年9月29日(月)まで

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

県総合防災課 073-441-2262

検索ワード 南海トラフ 対策計画

祭礼や年中行事の写真などを探しています！

町内には古くから多くの寺社があり、そこには祭礼や年中行事など今も多くの人々によって伝統的な民俗文化が伝わっています。しかし、その様式などは時代とともに移り変わり、昔の様子を知る人は少なくなっています。

そこで、こうした文化遺産を後世に遺すために、古い写真や文書などを探しています。ご自宅に眠っている写真などがあれば、ぜひご提供ください。

なお、皆様からご提供いただいた古写真等は、データ化した後ご返却いたします。

【古写真・絵・文書など】

対象：町内の祭礼、獅子舞、年中行事などの様子がわかるもの
年代：昭和40年代以前のもの

【顕國神社の三面獅子】 後継者募集中！

祭礼には欠かせない三面獅子舞は、古くからの伝統が受け継がれ、現在は無形民俗文化財として祭りを彩っています。

しかし、顕國神社の三面獅子は後継者不足から存続の危機にあります。次世代を担う後継者を募集していますので、中学生以上で興味のある方はお気軽にご連絡ください。



顕國神社の三面獅子



湯浅まつり 馬駆けの様子

【連絡先】

産業観光課 伝建推進室

TEL 64-1128